

桜陽会活動紹介

◆主な行事・事業

- ・理事会
(8月除く。年11回開催)
- ・定期総会
(6月第3土曜日開催)
- ・各支部総会・新年会への参加
- ・桜陽会入会式
- ・学校祭への後援
(審査員、表彰・賞品授与)
- ・母校諸行事への後援
(部活動支援等)
- ・卒業記念品贈呈
- ・会報誌の発行
(年2回。総会時と卒業式)
- ・桜陽ホールの維持 等



理事会



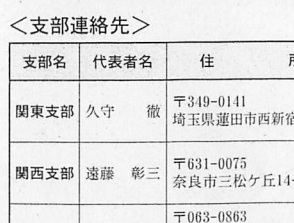
平成30年度 桜陽会総会



平成30年度 総会懇親会(校歌斉唱)



部活動全国大会出場支援



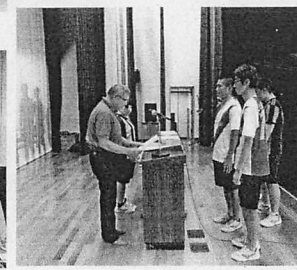
新年会



平成30年度 総会・懇親会(歓談・余興)



平成30年度 総会・懇親会(総会)



学校祭閉祭式 総合部門表彰授与



学校祭 仮装パフォーマンス審査員

<支部連絡先>

支部名	代表者名	住 所	電話番号
関東支部	久守 徹	〒349-0141 埼玉県蓮田市西新宿6-72	TEL 048-764-1389
関西支部	遠藤 彰三	〒631-0075 奈良市三松ヶ丘14-2	TEL 0742-43-0161
札幌支部	桑山健一郎	〒063-0863 札幌市西区八軒 3条東4丁目4番13号	TEL 011-641-1668
旭川支部	宮島 武彦	〒079-8420 旭川市永山10条8丁目3-9	TEL 0166-47-7169

桜陽会総会のご案内
卒業生の皆様、桜陽会総会懇親会に
参加しませんか！
日 時／平成31年6月15日(土)
総会 17:00
懇親会 18:00
会 場／グランドパーク小樽 5階
会 費／6,000円/名
当 番 期／高35期・高48期・高71期
(卒業生の皆様は、サブ当番期になります)
出席希望者は、
代表幹事 高48期 石塚 智彦
(0801540810152)
若しくは、
事務局・高38期 小松田 哲弘
(TEL 013416111906)
(FAX 013416111906)
までご連絡下さい。

支部だより

関東支部 会計・書記 佐藤 公一
(高校31期)



「卒業おめでとう」です。
新たな門出に際し、更なる飛躍と今後の活躍を桜陽会・関東支部からお祈り致します。さて、2016年に桜陽高校の創立110周年の歴史を刻みましたが、多くの卒業生が小樽、道内ばかりでなく全国各地に羽ばたかれ、関東圏におきましてもみなさまの諸先輩方が多数在住され活躍されています。また、桜陽高校の関東同窓会として桜陽会・関東支部が組織されており、少く紹介させて戴きます。関東支部は、桜陽高校の前身である片立女学校卒業の諸先輩により当初運営されており、高年齢化によりその活動は長年休止状態にありました。しかしながら、2016年の桜陽高校の創立110周年を迎えるにあたり2015年5月に新生・関東支部設立総会が開催され、ある意味みなさまと同じ若い組織であります。新生・関東支部発足後、支部総会が毎年開催されており2018年は9月9日(日)に東京駅に近い京橋のイタリア・レストランにて100名近くの同窓生が集い、第四回桜陽会・関東支部総会と懇親会が開催されています。同窓生の中には広くグローバルに活躍されている方、日本の最先端技術に携わっている方、建築業界で高名な設計技術者、芸能・文化分野で華やかに活躍されている方もおられますが、懇親会とは和気藹々とした雰囲気となり時代や世代を越え母校や小樽の事で話が咲いておりました。
今年は9月1日(日)に第5回桜陽会・関



第4回桜陽会・関東支部総会と懇親会(世界食堂 Transit Table d'Or トランジットテーブルドールにて)



東支部総会と懇親会を開催する事で現在準備をすすめております。卒業生のみならず進学や就職等で関東圏に來られる方は多いこ

と思います。関東支部と致しましては今年あるいは近い将来関東圏に來られるみなさまを招待して応援していきたいと考えており、また懇親会のみならず最新の最新情報を載ければ我々としてもいつそう楽しい会になるかと思っております。お気軽に下記に「一報載ければ」と思っています。

■桜陽会関東支部連絡先

幹事長・大友 匡也
E-mail: oyatai.kan@nifty.com

桜陽会総会当番期より

副代表幹事 高校48期 菊池 隆修

卒業生の皆様へ卒業おめでとうございます。私たち48期卒業生は毎年6月に行われる「桜陽会総会」の当番幹事です。卒業生の皆さんにとっては「桜陽会」という名称を初めて聞く方がほとんどではないでしょうか。桜陽会とは歴代の卒業生で構成される、いわば「同窓会」です。毎年42歳を迎える学年が当番幹事として準備・運営をしています。私は在学時代「第48期執行委員長」を務めさせて頂きました。実は、卒業生代表として当時の会報に掲載された写真付きで掲載されたのですが、私自身全く覚えていませんでした。しかし、当番期を担当するにあたり昨年11月にブチ同窓会を開催した際、そこに参加した一人がなんと当時の会報を持っており、そのなんとも照れくさい事実が発覚したので、そういった経緯から副代表幹事という立場でありながら20数年の時を経て再度私が挨拶文を担当することになりました。



人」と言う宝物を得た、と記していました。本当にそう思います。卒業して20数年の時が経ち、すっかり中年の仲間入りをして、前日の晩ご飯すら思い出さず、一苦労する中、当時の友人に会うと鮮明にあの頃の思い出が蘇り、あの頃のように笑い合うことができるのです。今では友人たちと過ごしたあの懐かしい日々も大切な宝物です。現在では携帯電話の普及により、私たちの時代とは比べ物にならないほど卒業後も容易に友人同士の交流を保ち続けることが可能だと思えます。ぜひその交流を大切に、高校71期卒業生の「繋がりを深めていく」ことを目指します。私たち「桜陽会」が与えてくださった新たな「繋がりに感謝しつつ総会の準備を進めて参ります。この度、伝統ある桜陽高校を卒業し、新たな道へ進まれる皆様のごからの活躍を高校48期当番幹事一同心よりお祈り申し上げます。